

第4学年 道徳科学習指導案

日時：令和4年11月10日（木）

児童：中標津町立中標津東小学校 4年2組（35名）

授業者：中標津町立中標津東小学校 教諭 佐藤 雅大

1. 主題名 「友達と信頼し合う」
【B-9 友情，信頼】

2. 教材名 『大きな絵はがき』
（出典：「新訂新しい道徳4」東京書籍）

3. 主題設定の理由

（1）ねらいに対する教師の捉え（指導観）

児童の成長にとって、友達関係は最も重要な人間関係の一つであり、友達関係の状況が学校生活の充実に深く関わってくる。よりよい友達関係を築くには、互いを認め合い、学習活動や生活の様々な場面を通して理解し合い、協力し、助け合い、信頼感や友情を育んでいくことが大切である。

中学年の発達段階においては、気の合う友達同士で仲間を作って自分たちの世界を確保し、楽しもうとする傾向が見られてくる。しかし、友達関係を崩したくないという思いから、本当の気持ちを相手に伝えることができないという悩みを抱えることも多い。時には相手を傷つけてしまったらと不安を感じるかもしれないが、その不安を超えられるのは信頼である。信頼できるからこそ、相手のことを思い、伝えたいことも伝えることができる。

指導に当たっては、「友情，信頼」について多面的に考えられるようにし友達と互いに理解し、信頼し、助け合っていこうとする態度を養うことが大切である。

（2）児童の学習状況や実態について（児童観）

本学級の児童に行った調査では、次のような結果であった。

（1）よい友達関係とはどのようなものだと思いますか。

- ・仲良し（9人）・優しく接する（6人）
- ・助け合える（5人）・一緒にいて楽しい（4人）
- ・けんかをしない（4人）・けんかもする（3人）

（2）次のうちよい友達関係だと思うものを選びましょう。

- ・楽しそうに廊下で鬼ごっこしている友達に注意しない。（1人）

- ・問題ができずに困っている友達に答えではなくヒントを教える。（30人）
- ・友達が問題の解き方を教えてくれたが、解き方が間違っていたので間違っていたことを伝える。（8人）

児童のアンケートの結果から本当に相手のためになることを考え、相手の立場に立って、言いにくい内容も伝えていくことも友情であることや「友達だからこそ（友達のために）」という思いで行動することの大切さに気付かせたい。

（3）教材の活用方法（教材観）

『大きな絵はがき』は、料金不足の定形外郵便をもたらした主人公の広子が送り主である正子に忠告しようかしないでおこうか迷う話である。広子は、母の「お礼だけ言っておいたほうがいい」という言葉と、兄の「忠告してあげたほうがいい」という考えの間で揺れ動く。料金が不足していることを相手に伝えるか伝えないかを考えることを通して、友達だからこそ、どうすればいいか思い悩む広子の気持ちに気づき、友達と互いに理解し、信頼し、助け合っていこうとする態度を養うのに適した教材である。

4. 研究とのかかわりから

（1）頭が働く指導過程

展開前段で広子が迷う場面について自分なりの解決方法とその理由を考えさせる場を設定する。そして「料金不足を伝えるべき」と「料金不足を伝えないべき」の各立場の理由を出し合い、どちらの立場も友達を思う気持ちがあることを引き出すようにし、その後の展開につなげていく。

（2）心が動く発問

展開前段で広子はどんなことを考えて返事を書き始めたのか「本当のことを伝えないという選択は間違いですか」と投げかけ、児童から多様な価値観が出てくるようにする。

5. 本時について

(1) 本時のねらい

登場人物が友達に本当のことを話すか話さないか迷った理由について考える活動を通して、友達や周囲の人間とお互いに思いを寄せ合い、信頼し、助け合おうとする態度を養う。

(2) 本時の展開

	○主な学習活動 ・ 予想される児童生徒の反応	□教師のかかわり
導入	<p>○事前アンケートの結果を見て、問題意識を高める。</p> <p><u>よい友達関係とはどんな関係なのだろうか？</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・一緒に楽しく遊べる関係 ・どんなことでも話せる関係 	<p>□ねらいとする道徳的価値への意欲付けをするために、友達がいてよかったことを想起させる。</p>
展開前段	<p>○教材の読み聞かせを聞く。</p> <p>○自分なら「伝える」か「伝えない」か考える。</p> <p><u>伝える</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・正子が同じ失敗をしてしまうとかわいそうだから <p><u>伝えない</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・せっかく絵葉書をくれたのに嫌な思いはさせたくないから <p>○広子が悩んだ理由について考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>広子はどうしてなやんだのだろう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・迷ったけど、正子にだったら伝わると思ったんじゃないかな ・絵葉書をくれた正子になら正直に伝えても大丈夫 ・伝えたほうが正子のためになる ・このまま言わなければ正子は気が付かないかもしれない <p>○本当のことを伝えないという選択について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手のために言わないことも優しさだと思う 	<p>□あらかじめ場面絵やキーワードを黒板に掲示することで状況把握を簡潔に行う。</p> <p>□正子の気持ちを深く考えているからこそ悩んでいることに気付かせたい。</p>
	<p>□近くの友達と考えを交流して、多様な考えを知り、自己の考えを深められるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>相手を信じて 相手のために</p> </div> <p>□伝えないという行動は決して間違いではなく相手を思って行動することが大切であることに気付かせたい。</p>	
展開後段	<p>○アンケートで考えたいろいろな友達関係について改めて考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仲がよい相手だからこそいけないことはいけないといふべきだと思う 	<p>□教材を通して友達と話し合ってみて、より考えを強められたところや考えが変わったところに気付かせたい。</p>
終末	<p>○テーマについて学んだことを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これからは、相手のために思う行動ができるように気をつけようと思う ・言いにくいことでも言える関係が本当の友達なんだと思った <p>○『ともだち』を読む。</p>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <p><評価> 【観察・ワークシート】</p> <p>よい友達関係とはどういう関係か考える活動を通して、信頼し、助け合うことについて、自分との関わりで考えている。</p> </div>